

# 令和4年10月土木工事標準積算基準書 主な改定内容

## 積算基準の改定

### 〈 工事 〉

#### (1) 土木工事標準歩掛

土木工事標準歩掛は、実態調査の結果を踏まえ、新規工種の制定及び既存制定工種を改定する。

##### 1) 新規制定【3工種】

①ワイヤロープ設置工、②プレファブリケイティッドバーチカルドレーン工 (PVD 工)、③横断歩道橋補修工

##### 2) 日当たり施工量、労務、資機材等の変動により改定を行った工種【6工種】

①重建設機械分解・組立、②中層混合処理工、③消波工（ブロック制作・据付）、④コンクリート工（砂防）、⑤道路打換工、⑥トンネル裏込注入工

#### (2) 建設機械等損料算定表

実態調査を踏まえ、建設機械等損料算定表を改定する。

#### (3) 施工パッケージ関係

物価変動に関する標準単価の見直し等により、新規工種の制定及び施工パッケージ歩掛を改定する。

##### 1) 新規制定【2工種】

①床掘工（ICT）、②機械土工（河床等掘削）（ICT）

##### 2) 日当たり施工量、労務、資機材等を改定する工種【13工種】

①土工、②土工（ICT）、③安定処理工（バックホウ混合）、④法面整形工（ICT）、⑤補強土壁工（帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁）、⑥補強盛土工、⑦排水構造物工、⑧コンクリート工、⑨機械土工（河床等掘削）、⑩巨石積（張）工、⑪光ケーブル配管工、⑫アスファルト舗装工、⑬橋梁排水管設置工

#### (4) 電気通信編

電気通信に関する標準歩掛等は、実態調査の結果を踏まえ、新規工種を制定する。

##### 1) 歩掛制定【1工種】

①システム・インテグレーション

## (5) 機械設備編

機械設備積算基準に関する標準歩掛は、実態調査の結果を踏まえ、既存制定工種を改定する。

### 1) 歩掛改定【1種】

トンネル換気設備（輸送費）の改定